令和7年度市職員の給与・定員管理及び不祥事防止の取組状況の公表

人事課　☎048(473)1120

市では「選ばれ続ける志木市」の実現に向けた組織体制を構築するとともに、職員のパフォーマンスを最大限に引き出すことで、市民サービスを向上させるため、志木市定員管理計画を策定しています。この計画を基本に、限られた資源を最大限活用し、行政サービスを提供していきます。

歳出に占める人件費の割合

令和7年度の歳出のうち、人件費は14.0%でした。
令和6年度は14.2%であったため、歳出に占める人件費の割合は前年度と比較して0.2ポイント減少しています。

令和７年度人件費の状況（一般会計）

歳出額（A）	人件費（B）※	人件費率(B/A)
308 億 7 千万円	43 億円	14.0%

※市長、副市長、市議会議員の給料・報酬などを含む

職員数の推移

区分	令和６年度	令和７年度	令和８年度	対前年度比
職員数	397 人	406 人	418 人	12 人増

市長の給料は県内で5番目に低い水準

志木市長の給料月額は、さいたま市を除く県内39市の中で、35番目となっており、下から5番目に低い水準となっています。
(注）給与条例に基づく（特例条例などによる減額措置の影響額を除く）

特別職の報酬などの状況

役職名	給料月額	県内 39 市平均
市　長	868,000 円	929,051 円
副市長	764,000 円	785,872 円
教育長	722,000 円	721,974 円

職員の平均給料月額は、321,700円

平均給料月額は、国家公務員を学歴別、経験年数別に区分し、その区分ごとに平均給料と比較するラスパイレス指数とは異なり、各自治体が算定した平均給料であるため、職員の平均年齢による差があらわれます。
志木市の場合は、計画的な定員管理により、若い職員の割合が増えていることから、近隣市と比較して、職員の平均年齢や平均給料月額は低い傾向にあります。

職員の給料月額と平均年齢の状況（一般行政職）

区分		平均給料月額	平均年齢
志木市		321,700 円	40.7 歳
近隣市	朝霞市	339,900 円	41.8 歳
	新座市	333,300 円	40.4 歳
	和光市	338,300 円	41.6 歳
人口が同規模の市	蕨市	350,200 円	42.5 歳
	鶴ヶ島市	325,900 円	40.3 歳

引用：令和８年度埼玉県下市職員の給料手当等の調査

等級及び職制上の段階ごとの職員数（志木市）

等級	等級別基準職務	人数（構成比）	職制上の段階
1 級	主事補・技師補の職務	35 人（8.4%）	主事補級
2 級	主事・技師の職務	100 人（23.9%）	主事級
3 級	主任の職務	100 人（23.9%）	主任級
4 級	主査の職務	81 人（19.4%）	主査級
5 級	主幹の職務	36 人（8.6%）	主幹級
6 級	課長の職務	42 人（10.0%）	課長級
7 級	次長・参事の職務	12 人（2.9%）	次長級
8 級	部長の職務	12 人（2.9%）	部長級

ラスパイレス指数の推移

令和7年4月1日時点のラスパイレス指数※をみると、さいたま市を除く県内39市平均は100.0ポイントです。志木市は101.4ポイントで、さいたま市を除く県内39市の中で5番目となっています。

※４月１日現在での国家公務員の平均給料月額を 100 とした場合の、地方公務員の給料の程度を指数で表すものです。

ラスパイレス指数の推移

区　分	令和５年度	令和６年度	令和７年度
志木市	100.8	101.5	101.4
朝霞市	101.1	100.9	100.9
新座市	99.3	99.4	100.3
和光市	100.7	101.3	100.4
県内市町村平均	99.6	99.7	99.7
県内市平均	100.0	100.0	100.0
埼玉県	100.4	100.3	100.0

不祥事防止に関する取り組み（公益通報制度の運用状況）

今後も、職員一人ひとりの自覚を高め、不祥事防止のさらなる徹底を図ります。

公務員倫理（コンプライアンス）研修 …計1回　　**公益通報** …0件